

放射線科画像診断報告書

(診療情報提供書)

患者ID	■■■■■	検査	CT
NAME	■■■■■	依頼医	院外 ■■■■■ 先生
年齢	40Y	放射線科	
性別	F	備考	住所・電話番号・診断名
検査日	2010年07月23日		紹介目的・既往歴・家族歴

<臨床情報>

強皮症
他院外来フォロー中
シェーグレン症候群
間質性肺炎
XPにて両下肺野軽度陰影みられる
CTにて胸部精査の御依頼
KL-6 は889

<画像所見>

胸部CT

左右肺底部に微細な空洞構造が認められ漸慢性のすりガラス状陰影が認められています。軽度蜂窩肺変化と間質性肺炎を疑わせる所見と考えます。左右肺尖部にも胸膜に沿う淡い濃度上昇が認められ、炎症性変化を疑わせる所見と考えます。活動性についてはCRP/KL6/呼吸器症状の所見加味して経時的変化重点フォローアップとして下さい。

縦隔リンパ節左右胸膜に肥厚の所見は明らかではなく、胸水の貯留の所見は明らかではありません。

甲状腺右葉に直径17mm大の不均一な低濃度領域が認められています。被膜外浸潤/粗大な石灰化の所見は明らかではないと考えますが超音波の所見も加味して下さい。

縦隔リンパ節に多発する扁平な腫大が認められ炎症に伴う反応性の所見と考えます。

<Impression>

左右肺底部に蜂窩肺の形成が認められ肺野の漸慢性のすりガラス状陰影が認められています。間質性肺炎を疑わせる所見と考えます。活動性についてはKL6/CRP/呼吸器症状加味して重点フォローアップとして下さい。

甲状腺右葉に直径17mmでの低濃度領域が認められています。超音波の所見を加味して下さい。

別紙の参照画像をご覧下さい。

患者ID

患者名

NAME

年齢 40Y

性別 F

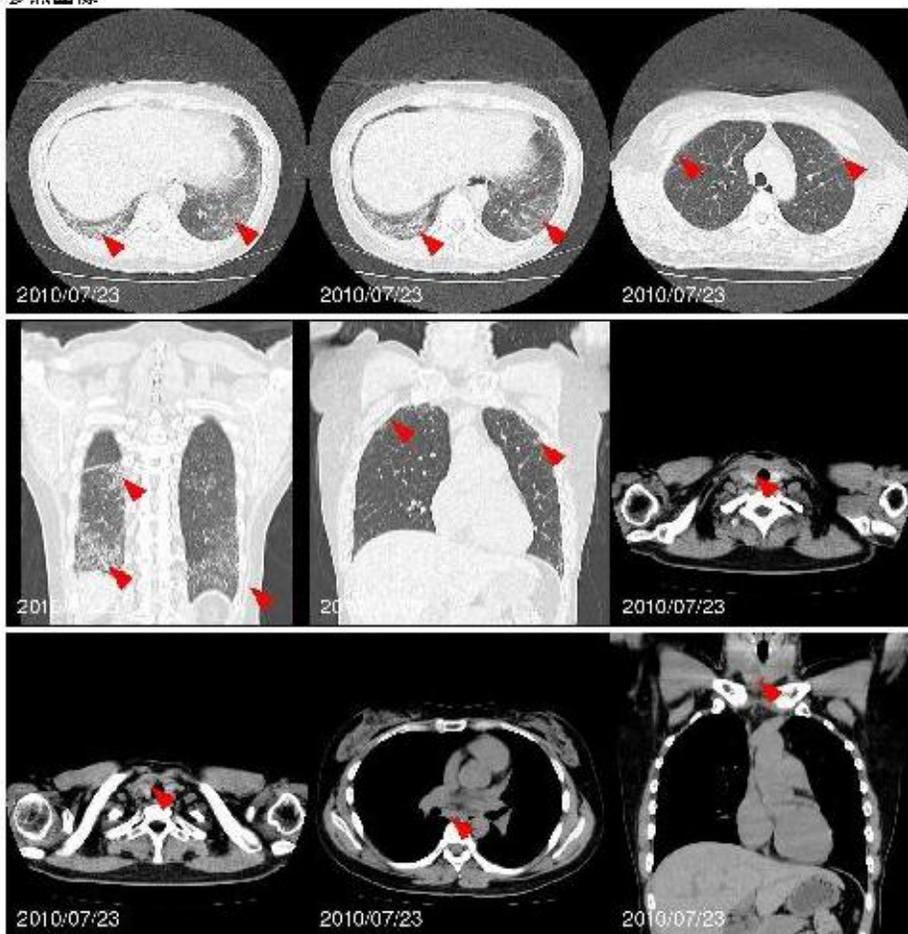
参照画像

検査日 2010年07月23日

依頼医 院外 先生

備考

検査 CT



読影医: 土本 正 印 報告日: 2010/7/28